



「みんなの防災フェア」に出展しました

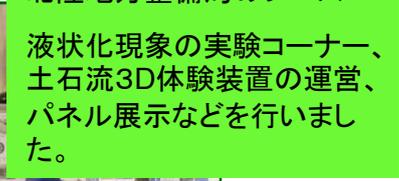
11月23日(土)24日(日)の両日、長岡市のハイブ長岡で「みんなの防災フェア」が開催され、多くの行政機関や企業が参加し、防災に関する展示や体験コーナー、ステージイベントなどが行われました。

長岡国道事務所は、北陸地方整備局や整備局近隣事務所とともに「北陸地方整備局」ブースを出展しました。 【防災情報課】

北陸地方整備局のブース

液状化現象の実験コーナー、土石流3D体験装置の運営、パネル展示などを行いました。

親子連れを中心に多くの方が来場されました。



屋外では災害対策車両、排水ポンプ車、照明車を展示しました。



リサイクル施設の見学会が開催されました

～アスファルト殻が建設資材に再生～

12月4日、長岡舗道(株)並びに長岡リサイクルセンター(株)のご協力をいただき、アスファルト・コンクリート塊の再資源化及び販売を目的とした、リサイクル施設の見学会(主催:北陸地方建設副産物対策連絡協議会 新潟県中越分科会)が開催されました。

国・県・地方自治体や関係企業から約20名が参加し、普段、工事に使用している再生アスファルト合材が、どのような手順で作られているかを見学しました。



(破碎する前のアスファルト殻)



(再生アスファルト合材を生産する施設)

道路の補修や、建物の取り壊しなどで発生したアスファルト殻やコンクリート殻は、破碎、異物除去、選別等の様々な工程を経て、再び、道路の下に敷く路盤材や、再生材使用アスファルトとして、皆さんの周りで再利用されることになります。

循環型社会の形成にも大きく寄与していることが実感できる見学会となりました。

【工務課】

次頁も是非ご覧下さい！

災害時の通信確保を高校生が学びました

～ 柏崎工業高校 防災エンジニアコース3年生 ～

12月6日、柏崎工業高校電気科、防災エンジニアコースの3年生が、実際の災害現場で使用している通信機器を用いて、設営実習を行いました。

昨年度に続き2回目の開催となった今回は、災害時の映像伝送を想定し、「災害現地班」、「中継班」、「現地対策本部班」、「災害対策本部班」の4班で、通信装置の設営・回線構築・撤収までを行いました。

当日は、時折風雨強まる天候で、災害現場さながらの実習となりましたが、グラウンドに設けた災害現地班からの映像が、災害対策本部班まで届いた際には、生徒の皆さんから喜びの声が上がりました。

【防災情報課】



「災害現地班」高感度カメラ設営状況



「災害現地班」簡易画像伝送装置設営状況



「現地対策本部班」簡易データ転送装置設営状況



「災害対策本部班」現地画像受信状況

次頁も是非ご覧下さい！

「川口横断歩道橋」が開通！

～安全な登下校を目指して 国道17号川口横断歩道橋改修事業～

12月18日(水)、長岡市東川口に架かる川口横断歩道橋の延伸工事が完成し、同日15:30から開通式を行いました。式典には川口小学校の1～3年生までの児童の皆様の他、先生方や地域の皆様、長岡市や小千谷署の皆様に参加していただき、とても明るい雰囲気の中での式となりました。

工事前の川口交差点は、横断歩道橋を渡った後に交通島に取り残される構造となっており、通学児童をはじめ歩行者の安全確保に課題がありましたが、このたびの延伸工事により危険性が解消されるものと期待されています。 【交通対策課】



△長岡国道事務所からの挨拶



△参加頂いた皆さんで記念写真を撮影しました。

▽児童の皆さんによるテープカット



△工事前

▽工事後



△参加の児童には長岡市から記念品の贈呈がありました。



編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>



ちょーこく 検索

ちょーこく 携帯版